

## Top message

トップメッセージ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第31期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代後の積極的な経済政策が奏功して、為替や株価の改善が進んだことなどから企業の設備投資に持ち直しの動きが見られ、雇用情勢の改善等を背景に個人消費が回復傾向にある一方で、消費者の低価格志向は依然として強く、また欧州の債務問題や新興国の成長鈍化の影響といった懸念もあり、先行き不透明感が払拭できない状況で推移いたしました。

当社の属するカーアフターマーケットにおきましては、国内は概ね堅調に推移しましたが、海外では地域毎に異なる経済情勢や為替動向を背景に一進一退を繰り返しており、またユーザーの根強い低価格志向などもあって、引き続き予断を許さない経営環境が続いております。

このような情勢のもと、当社グループでは平成25年1月から市場投入した新製品「EDFC ACTIVE」および「STREET FLEX」の知名度と推販力の向上に努めてまいりました。国内では7月より販売促進ツールとして、「EDFC ACTIVE」の様々な機能の一部をユーザーが体感できるデモキットの店頭への設置を開始するとともに、引き続き国内外の各地域での特性に配慮した各種のキャンペーンを実施いたしました。またブランド力向上のための広報活動などにも力を注いでまいりました。

製品開発におきましては、前述の「EDFC ACTIVE」にさらなる新機能を追加したハイスpekバージョン「EDFC ACTIVE PRO」、および量産品としては世界初となる新構造を備えた車高調整式ショックアブソーバー「MONO SPORT」の開発に注力し、これらの新開発製品については平成26年の年初からの販売開始を予定しております。

また、生産性の一層の向上を目的として、国内外での新たな生産拠点の稼働開始に向けた取り組みにも継続して力を入れてまいりました。

これらの結果、為替動向の影響も受けて、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,672百万円、利益の面においては経常利益158百万円、四半期純利益123百万円となりました。

株主の皆様の変わらぬご支援にあらためて感謝を申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

市野 諒

TEINI®

For Your Driving Pleasure



テインの信頼と実績の象徴、「ダンバッチ」です。

株主・投資家の皆様へ

## 第31期 株式会社テイン 中間のご報告

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



JASDAQ

証券コード：7217

## ◎ 財務情報

### ■ 四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	前連結会計年度末 平成25年3月31日現在	当第2四半期連結会計期間末 平成25年9月30日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	1,654	1,839
固定資産	1,629	1,970
有形固定資産	1,401	1,745
無形固定資産	11	8
投資その他の資産	217	216
<b>資産合計</b>	<b>3,284</b>	<b>3,809</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	427	588
固定負債	370	623
<b>負債合計</b>	<b>797</b>	<b>1,212</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	2,569	2,661
資本金	217	217
資本剰余金	215	215
利益剰余金	2,609	2,701
自己株式	△473	△473
その他の包括利益累計額	△82	△64
為替換算調整勘定	△82	△64
<b>純資産合計</b>	<b>2,486</b>	<b>2,597</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>3,284</b>	<b>3,809</b>

### ■ 四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	前第2四半期連結累計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
<b>売上高</b>	<b>1,548</b>	<b>1,672</b>
売上原価	968	1,009
売上総利益	579	663
販売費及び一般管理費	502	523
<b>営業利益</b>	<b>77</b>	<b>139</b>
営業外収益	12	19
営業外費用	6	0
<b>経常利益</b>	<b>83</b>	<b>158</b>
特別利益	1	0
特別損失	1	—
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>83</b>	<b>159</b>
法人税等	0	36
少数株主損益調整前四半期純利益	83	123
<b>四半期純利益</b>	<b>83</b>	<b>123</b>

## POINT

#### ※有形固定資産について

有形固定資産では建設仮勘定が増加しております。これは右のページにてご紹介しております新社屋の完成に伴う増加であります。平成26年1月より稼働開始となるため、それまでの間の一時的な処理となっております。

#### ※固定負債について

固定負債では国内における新社屋への移転、また国外での新たな生産拠点の設立に伴い長期借入金が増加しております。なお、資金調達は株主資本と借入のそれぞれのメリットとデメリットを総合的に熟考の上、より最適な方法を選定しております。

※営業利益および経常利益について  
増収による売上総利益の増加に対して、販売費及び一般管理費が一部未実施の案件などにより微増に留まったことなどから、前年同期比では大幅な増益となっております。

### ■ 売上高〈第2四半期累計〉(連結)

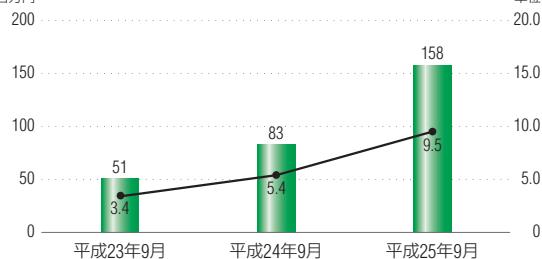
単位：百万円



### ■ 経常利益〈第2四半期累計〉(連結)／売上高経常利益率〈第2四半期累計〉(連結)

単位：百万円

単位：%



## ◎ 通期の見通し

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、国内では急激な為替の変動、および原油価格の高騰や電気料金の値上げに伴う原価上昇などの懸念、また海外では欧州の債務問題の長期化、新興国市場における経済成長の鈍化といった世界的な景気後退懸念の強まりなど、総じて先行きが見通せない状況が当面継続するものと思われま

す。当社グループの属するカーアフターマーケットは、自動車メーカーへ納入する部品市場とは異なり新車販売動向には必ずしも左右されにくい反面、景気低迷などによる雇用や所得に対する不安な心理状態が個人消費者の購入マインドを萎縮させ、特に比較的高額な商品は消費動向の影響を直接的に受けやすい側面があります。また、売上高構成比の高い国内においては、若者のクルマ離れやモータースポーツの鈍化、自動車保有環境の変化など、不安定な要素が多く存在しております。

当社グループといたしましては、このような経営環境のもと、平成25年1月の発売開始から好調な実績を上げている「EDFC ACTIVE」および「STREET FLEX」の国内外での販売に引き続き注力するとともに、Top messageに記載いたしました新製品「EDFC ACTIVE PRO」および「MONO SPORT」の販売を平成26年1月から予定通り開始し、業績の改善にさらなる弾みをつけたいと考えております。また、景気減速懸念がありながらも需要拡大が見込まれる中国を始めとした新興国の様々なユーザーニーズに対応し、需要喚起に向けた新たな付加価値の提案などを推し進めてまいります。

しかしながら、前述の経済情勢を背景とした需要の予測が引き続き難しく、急速な改善は見込めない状況が継続するものと思われま

平成25年12月

## ◎ 株式情報

### ■ 株式情報 (平成25年9月30日現在)

発行済株式の総数 6,652,250株

株主数 672名

大株主 (上位10位) (平成25年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
市野 諒	2,947,500	56.8
藤本 吉郎	548,700	10.6
日本生命保険相互会社	188,200	3.6
市野 ルリ子	150,000	2.9
大西 康弘	132,100	2.5
小島 宣保	129,000	2.5
市野 澄恵	121,500	2.3
株式会社西京銀行	121,100	2.3
ティン従業員持株会	68,540	1.3
山田 一元	60,000	1.2

(注) 持株比率は、自己株式(1,458,450株)を控除して計算しております。

## ◎ 本社、開発棟および工場の移転に関するお知らせ



かねてより近隣に建設しておりました本社開発棟がこのほど竣工し、平成26年1月に工場と合わせて下記の住所に移転操業の運びとなりました。

これも偏に株主の皆様方のご支援ご芳情の賜物と心より感謝申し上げます。

また、これを機に従業員一同、より一層業務に精励いたす所存でございますので、今後とも信旧のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

住 所：横浜市戸塚区上矢部町3515-4  
代表番号：045-810-5511 (従前より変更ありません)

## ■ 会社概要 (平成25年9月30日現在)

商号	株式会社テイン (TEIN,INC.)
設立	昭和60年2月28日
所在地	本社工場 横浜市戸塚区上矢部町995-1 TEL 045-810-5511 (代表) FAX 050-3156-3123 ・製品のお問合せ TEL 045-810-5501 ・IR (投資家向け広報) TEL 045-810-5511 (代表)
資本金	2億1,755万円
従業員数	131名 (社外への出向者、契約社員および臨時従業員は含まず。)
事業内容	自動車用サスペンションを始めとする自動車用品の製品開発、設計製造、販売および輸入自動車用品の販売。
代表取締役社長	市野 諒
取引銀行	株式会社三井住友銀行、株式会社横浜銀行
事業所	仙台営業所 仙台市宮城野区菟野町3-13-3 横浜営業所 横浜市戸塚区上矢部町995-1 大阪営業所 兵庫県伊丹市荒牧南4丁目6-33
関連会社	TEIN U.S.A.,INC. TEIN UK LIMITED 天御香港有限公司 天御遠東国際貿易 (北京) 有限公司

## ■ 役員 (平成25年9月30日現在)

代表取締役社長	市野 諒
専務取締役	藤本 吉郎
取締役	那須 賢司
取締役	武井 共夫 弁護士
常勤監査役	三宅 良明
監査役	奥川 貞夫
監査役	原 真志

- (注) 1. 取締役武井共夫氏は、社外取締役であります。  
2. 監査役三宅良明氏、監査役奥川貞夫氏および監査役原真志氏は、社外監査役であります。

### メールサービスについてのご案内

投資家の皆様の利便性向上を図るため、「情報開示サービス」をおこなっております。  
ご利用方法は、下記当社ホームページでご確認ください。  
[https://www.tein.co.jp/investors/irtekiji\\_touroku.html](https://www.tein.co.jp/investors/irtekiji_touroku.html)

## ■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催します。
基準日	
定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日 (中間配当金の支払いをおこなう場合)
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
(郵便物送付先) (お問合せ先)	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 (ご照会) ☎0120-707-843
各種手続のお申出先	未払い配当金のお支払い ・株主名簿管理人にお申出ください。 住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等 ・証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。 ・証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受けいたします。  
ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>  
(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

単元株式数	100株
株式取扱手数料	単元未満株式買取手数料 株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額
公告の方法	電子公告 下記ホームページに掲載いたします。 <a href="http://www.tein.co.jp/ir.html">http://www.tein.co.jp/ir.html</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

